

大学評価

フォーラム

# グローバル時代における 新しい質保証

国際機関の取り組みから  
みえる「機能」とは

参加対象者 高等教育関係者

参加費無料  
日英同時通訳付

世界のグローバル化の動きとともに、高等教育に期待される機能や役割は多様化しています。日本の高等教育においても各大学がそれぞれの個性や特色を明確化し、高等教育全体としての多様性・機能分化を推進していくことの可能性が議論の一つになっています。さらに、高等教育の質保証のあり方についても国際的な取り組みがあるなか、それらに対する総合的な議論が必要とされています。

今回のフォーラムでは、グローバルな規模で高等教育機関の質保証の提言や関連事業を行っている国際機関の視点を取り上げ、特にOECD及び国際連合大学それぞれの立場から、グローバル時代における高等教育の質保証のあり方と方向性、現在の問題点と課題について議論を行います。これらの国際機関の見解や取り組みによる日本の高等教育の今後の機能と役割への示唆点は何かを探るとともに、現在議論されている機能分化や質保証のあり方についても議論を深めていきます。

平成23年

10月26日(水)

12:30~17:00(受付/12:00開始)

(予定参加者数)  
700名

東京大学安田講堂

- 〒113-8654 東京都文京区本郷7-3-1
- 地下鉄丸の内線本郷三丁目駅 徒歩8分
  - 地下鉄大江戸線本郷三丁目駅 徒歩6分
  - 地下鉄千代田線湯島駅 又は 根津駅 徒歩8分
  - 地下鉄南北線東大前駅 徒歩1分
  - 地下鉄三田線春日駅 徒歩10分

## プログラム(予定)

### 【開会挨拶】

平野 眞一【大学評価・学位授与機構長】

### 【講演】

「これからの質保証システムー検証結果から垣間みえるものー」

川口 昭彦【大学評価・学位授与機構特任教授】

「内部質保証におけるグローバル基準とは」(仮題)

Govindan Parayil【国際連合大学副学長】

「グローバル時代における質保証」(仮題)

Dirk Van Damme【OECD/Head of CERl (Centre for Educational Research and Innovation)】

### 【パネルディスカッション】

#### 《モデレーター》

河野 通方【大学評価・学位授与機構研究開発部評価研究主幹】

#### 《パネリスト》

Dirk Van Damme【OECD/Head of CERl】

Govindan Parayil【国際連合大学副学長】

木村 孟【文部科学省顧問】

### 【閉会挨拶】

岡本 和夫【大学評価・学位授与機構理事】

### 【情報交換会】(無料)

17:30~18:30 於:東京大学山上会館「御殿」

プログラムについては、変更される場合があります。予めご了承ください。

《問い合わせ先》 独立行政法人 大学評価・学位授与機構 評価事業部国際課

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1  
TEL: 042-307-1616

FAX: 042-307-1559  
E-mail: kokusai@niad.ac.jp

主催 独立行政法人 大学評価・学位授与機構 NIAD-UE

後援 文部科学省(予定)  
財団法人 大学基準協会 財団法人 日本高等教育評価機構 財団法人 短期大学基準協会

※お申し込みはこちらから

URL: <http://www.niad.ac.jp>